



関宮学園

学校だより 29号

R7. 11. 25

校訓「敬・愛・信」

ボランティアお礼の会

11月17日(月)に民生委員・児童委員の方をはじめ地域ボランティアの皆様をお招きし、調理実習・交流卓球大会・会食(給食)を行いました。皆様には、校内環境整備などの学校支援ボランティア活動を行っていただいており、その感謝の意を込めた会です。85歳の方にも参加していただき、9年生と卓球をしました。帰り際に、「これまで90歳を目標にしていたが、これで95歳まで長生きできる元気をいただいた。」とのお言葉をいただきました。大変うれしくなり、こちらも元気をいただきました。

先日は、資源回収があり、これも地域の皆様に協力していただきました。地域のご支援で学校の教育活動を充実させることができます。ありがとうございます。

池田草庵先生に学ぶ

11月18日(火)に4年生が、青谿書院交流学習館、宿南小学校、立誠舎を訪問しました。これは養父市が進めている「先人の生き方に学ぶ」授業の一環で行っているものです。青谿書院交流学習館では、池田草庵先生の生涯を描いた紙芝居を見て、資料館を見学しました。宿南小学校では、池田草庵先生の教え「志は高遠を期し、功は切近を貴ぶ。」(志は大きく高くもち、それを成し遂げるためには、身近なことをこつこつとやっていくことが大切である。)を教えていただきました。最後に、立誠舎を訪問し、ゲストティーチャーのお話を聞き、学習を終えました。

今回は、池田草庵先生について学びましたが、子どもたちには、関宮ゆかりの教育者である太田垣猶川(ゆうせん)先生についても、知ってほしいです。

養父市教育委員会「まちの文化財」より一部抜粋

江戸時代に活躍した養父市の教育者に太田垣猶川という人物がいます。吉井村で医者として人を助け、関宮村に敬忠舎という私塾を開いて学問を教えました。(中略)

太田垣猶川の弟子の一人に、八鹿村の西村潛堂がいました。西村潛堂は八鹿諏訪町に心学講舎として立誠舎を開きました。その後、但馬に帰郷した池田草庵も、ここで最初に漢学塾の立誠舎を開きました。

江戸時代の養父市には、関宮村に太田垣猶川の敬忠舎、八鹿村に西村潛堂の立誠舎、宿南村に池田草庵の青谿書院がありました。こうした私塾は、養父市の教

育の源流となった先人の足跡です。養父市には 200 年も前から教育を大切にする伝統があります。

こども園と前・後期課程の交流

11月19日(水)は、こども園、前期課程、後期課程の交流デーになりました。

まず、1校時には、前期課程の4年生と後期課程の7年生が調理実習を行いました。これは12月17日(水)の手作り弁当デーに向けたおかずづくりの練習です。昨年度まで、3年生と6年生として縦割り班で交流していた子どもたちですから、交流はお手の物です。手作り弁当デーは、美味しいおかずができることでしょう。

3校時には、こども園の園児と8年生が焼きいもを食べて交流しました。これは、8年生の提案で実現しました。先日、園児といも掘りをした際の、「収穫だけでなく、焼きいもを一緒に食べたい」との発言が発端です。子どもたちの「やってみたい」という気持ちを大切にしたいです。

教職員では、本格的な石焼きいもをつくることができず、関宮まちづくり協議会の皆様に相談したところ、快く協力してくださいました。ボランティアの皆様のおかげで子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。できた焼きいもは、1年生から9年生にもお裾分けしました。焼きいもを食べた後は、「じゃんけん列車」で遊びました。

今回の活動を見ていて、8年生のやさしさと園児の礼儀正しさを感じました。園児が、スタッフに敬語を使って話すこと、「ありがとうございました」と心のこもったお礼が言えることに感心しました。これも、家庭やこども園のご指導の賜物です。これが、関宮学園に引き継がれ、礼儀正しい児童生徒が育っているのだと実感しました。

最後に、給食です。9年生が数年ぶりにランチルームに行き、前期課程の子どもたちと給食を食べました、これは、衛生部が企画し、交流を通して食を楽しむことや、食と健康について考えることを目的に行いました。9年生は、懐かしい気持ちで給食の時間を過ごしたことでしょう。

3つの交流をすべて終え、東の空を見ると、虹が出していました。子どもたちの活動を成功させたご褒美だったのでしょう。

人権講演会のご案内

12月5日(金)の13時15分から関宮公民館ノビアホールで行われます。関宮学園の4年生から9年生が参加します。代表児童生徒による人権作文の発表と、全盲のドラマ酒井響希さんによる講演「誰もが輝ける場所が必ずある～僕は僕に生まれて良かった～」があります。

関宮学園 HP <http://yabuboard.ed.jp/sekinomiyagakuen/>

